

おかげさまで 仙台港は開港50周年を 迎えました

仙台港は令和3年7月で開港から50周年を迎えました。皆さんと共に発展を続けてきた仙台港。これまでの歴史を振り返りつつ、さまざまなイベントを通して御年50歳の誕生日をお祝いします。



みなとオアシス仙台港

仙台港周辺は、ショッピングやイベント、レジャー施設などが充実しており、海の貿易拠点としての機能だけでなく、県民や観光客など皆さんが利用できる賑わいの施設がたくさんあります。

A 三井アウトレットパーク 仙台港



B 夢メッセみやぎ
仙台港国際ビジネスサポートセンター



C 天然温泉海神の湯ドリーミン
EXPRESS仙台シーサイド



D 仙台うみの杜水族館



E キリンビール仙台工場
キリンビアポート仙台



F スリーエム仙台港パーク



G フェリー埠頭ターミナル



H 向洋海浜公園



東北の発展のために。 仙台港の誕生

仙台港は、東京オリンピックが開催された1964年(昭和39年)に、掘り込み式港湾として建設することが決定し、1967年(昭和42年)に着工しました。

計画では103.2haもの広大な土地の用地取得が必要とされ、当時はそのほとんどが農地や宅地でしたが、多くの方々のご協力を得て用地取得事業は完了しました。

1971年(昭和46年)、盛大な開港式のもと、長年の悲願であった東北開発の命運を担う仙台港が開港し、第1船となる原油運搬船「丹後丸」が入港しました。

世界へ。 更なる成長を遂げる仙台港

1980年代の世界の海運業界は、船の大型化や、人々の暮らしに必要な家電製品、タイヤなどの小さな貨物をコンテナで輸送する方法への転換期でした。そこで仙台港は、世界で活躍する大型船を受け入れ、コンテナ貨物を取り扱えるよう、岸壁などの港湾の施設を整備しました。

始めに建設に取り掛かった高砂コンテナターミナルは、高砂1号岸壁を皮切りに順次拡張を進め、現在では総面積27.7haの広さとなり、世界と東北をつなぐ、



I 高砂コンテナターミナル

まさに「国際貿易港」へと成長を遂げました。現在は2024年(令和6年)までに更に4ha拡張する計画が進行中です。

3港統合。 進化する仙台港と未来

開港時、仙台港は、古くから栄えていた塩釜港の一部(仙台港区)として位置づけられていました。

塩釜港は、仙台港区と共に成長を遂げ、2001年(平成13年)に国際貿易の拠点として、日本の中でも特に重要な港湾である「特定重要港湾」に指定され、名称を仙台塩釜港へ変更しました。

その後、より多くの貨物を取り扱い、国際的な物流や観光拠点となるために、2012年(平成24年)には、石巻港、松島港を統合し、新たな仙台塩釜港となりました。3港が統合したことにより、今まで以上に東北の人々の生活に欠かせない港となりました。

現在は三陸沿岸道など仙台塩釜港を支える広域物流ネットワークが形成され、今後より一層の発展が見込まれています。

仙台港開港50周年を記念して さまざまなイベントを開催します!!



宮城の産業・貿易・生活文化等の発展を担ってきた仙台港の開港50周年を祝うとともに、仙台港の魅力为全国に発信しながら、さらなる成長・発展につなげることを目的として、官民が一体となって、記念式典や開港祭などのイベントを開催します。

開催テーマ

苦難を越えて
～ 私たちが築く仙台港の未来～

仙台港開港50周年記念
特設サイトはこちら



1 仙台港開港50周年記念式典

開港50周年を祝う式典を開催します。(※対象は関係者のみとなります)

- 日時／令和3年8月18日(水)午前10時～午後0時30分
- 場所／みやぎ産業交流センター(夢メッセみやぎ) 本館会議棟 大ホール

2 仙台港開港50周年記念イベント「開港祭 ～ ONE DAY～」

仙台港エリアの企業の皆さんや東北みなとオアシスと連携し、さまざまなイベントを開催します。

- 日時／令和3年8月18日(水)午前9時～午後5時
- 場所／仙台港周辺エリア



📍 祝! 開港50周年! 仙台港ございんフェア

仙台港エリアに立地する企業の皆さんと協力し、仙台港開港50周年記念式典に合わせてイベントを開催します。

📍 東北みなとオアシス大集合! みなと物産フェア!! in仙台港

東北各港の「みなとオアシス」と連携し、物産販売などのイベントを開催します。

📍 仙台港みなと探検隊

夏休み中の小学生とその保護者を対象として、港の施設見学会を開催します。(※事前予約が必要です)

3 仙台港開港50周年記念イベント「開港祭～ ONE YEAR～」

仙台港エリア内の企業の皆さんと協力し、仙台港や港の役割を説明するブースの設置や、仙台港エリアを散策するイベントなどを開催します。

- 期間／令和4年3月31日(木)まで
- 場所／仙台港周辺エリア



📍 仙台港が丸わかり! 仙台港の歴史と役割パネル展

仙台港の歴史や港の役割を紹介したパネルを、協力企業の店舗や県施設に設置します。

📍 仙台港周辺を探索! みなとオアシス仙台港ウォーク

仙台港エリアにおいて、10⁺のウォーキングイベントを開催します。

△内容は変更または中止となる可能性があります。お出掛けの際は、マスクを着用し、発熱や風邪のような症状がある場合は出掛けられないなど「新しい生活様式」の実践をお願いします。

📞 港湾課 ☎022(211)3214

写真で見る仙台港50年の軌跡

多くの苦難を越え、皆さんのおかげで無事50周年を迎えられました



～ 仙台港の姿～

<p>開港式典(1971)</p>	<p>第1船入港「丹後丸」(1971)</p>	1970	
<p>仙台港臨海鉄道開通(1971)</p>	<p>フェリー就航(1973)</p>	1980	
<p>未来の東北博覧会(1987)</p>	<p>ジブクレーンによる荷役(1982頃)</p>	1990	
<p>中央公園完成(1992)</p>	<p>高砂コンテナターミナル供用開始(1996)</p>	2000	
<p>夢メッセみやぎ完成(1995)</p>	<p>北米西岸・東南アジア航路 大型コンテナ就航開始(2009)</p>	2010	
<p>東日本大震災(2011・3・11)</p>	<p>ガントリークレーン4号機供用開始(2009)</p>	2020	
<p>セレブティ・ミレニアム初入港(2017)</p>	<p>高砂コンテナターミナル(現在)</p>	2021	

※この写真の一部については国土交通省東北地方整備局から提供されたものです。